

# 自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
URL <http://www.jaichi.jp> TEL(052)916-2251  
Eメール [info@jaichi.jp](mailto:info@jaichi.jp) FAX(052)916-2308

## 2013. 6. 10 No.1072

発行責任者 柳 進 定価 10円  
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

### 自治労連愛知県本部 軟式野球大会

とき 6月29日(土)9:30 開会  
ところ 豊橋市・東田球場



春日井市役所 健康福祉部生活援護課の窓口で

# 憲法25条は日本国憲法の柱 生存権を奪う生活保護法改悪は許さない

日本国憲法第25条で定められている、人間が人間らしく生きる権利を保障する生存権。この権利にもとづいて規定されている生活保護法が今、国会で改悪されようとしています。5月17日、国の2013年度予算案が成立し、生活保護費が8月より大幅に減額されることになりました。さらに安倍自民党政権をはじめ公明・民主などは、生活保護法改正案を今国会に提出し、扶養義務の強化などによって申請を困難にしようとしています。生活保護基準の切り下げは、人の生きる権利を奪う危険なものです。春日井市役所で、生活保護のケースワーカーを10年間務めている長坂匡哲さんに、生活保護をとりまく状況について伺いました。



長坂匡哲さん

## 生存権にもとづく 生活保護法改悪の役割

「生活保護は最後のセーフティネットと呼ばれるように、病気やけがなどで働けない人や、母子家庭など働いても収入の少ない人たちに対して生きる権利を保障するものです」と語るのは、春日井市役所の健康福祉部生活援護課で働く長坂匡哲さん。生活保護のケースワーカーとして、今年で10年目を迎えるベテラン職員です。

## 生活保護基準は 様々な制度の目安

「生活保護の基準というのは、最低賃金や就学援助、そして介護サービスな

どの利用料負担の減免基準の目安となっています。その引き下げは受給者だけでなく、相対的貧困状態にある人たちの生活に直撃する問題です」と、基準引き下げがもたらす悪影響を指摘します。

**社会との隔絶 貧困の連鎖**

「今年の8月から3年間をかけて生活扶助額が1割減額されます。私が担

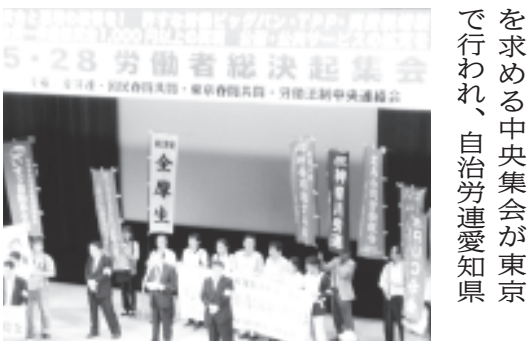
うこととなります。部活動のシューズが買えない子、擦り切れたお古の体操服を我慢しながら使っている子もいます。子どもの貧困問題は社会の発展にとつても、危惧される深刻な問題です。貧困が、学習やスポーツなど子どもに才能を伸ばす機会を奪ってしまいます。子どもは自らの力では貧困の連鎖から抜け出すことは非常に難しいのです」と貧困がもたらしている現状を語ってくれます。

## 憲法が生きる 地方自治の実現を

安倍自民党政権による社会保障改悪の動きは、生活保護基準の切り下げにとどまりません。保育に格差を持ち込む新システムや介護保険制度の要支援者に対する給付外など、社会保障の削減が次々と狙われています。またこうした一方で、解雇が自由に行われる限定社員の導入など財界・大企業に有利な仕組みをつくらうとしています。

# 全国で広がる賃下げ反対要請 愛知県も「受け入れ拒否」を表明

## 賃下げしない 愛知県が表明



最低賃金の大幅引き上げなどを訴えた5.28労働者総決起集会(日比谷公会堂)

5月28日、最低賃金引き上げと雇用の安定、そして公務員賃金引き下げ反対を求める中央集会在東京で行われ、自治労連愛知県本部からも23人が参加しました。

行動では、最賃改善と公務員賃金引き下げ反対の両方を求める中央集会在東京で行われ、自治労連愛知県本部からも23人が参加しました。また、これと並行して伊藤慎次・自治労連愛知県本部委員長を含む公務労組連絡会は安倍首相に対して、自治労連6万筆を含む12万筆の賃下げ反対署名を提出しています。

5月31日、愛知県の大村知事は記者会見で、国から要請されている国家公務員の給与削減に準じる県職員の賃金カットについて、「すでに県独自に削減してきた」として、賃下げを表明しました。知事は「地方公務員の給与は地方が自主的に決定すべきものであり、交付税の削減により賃下げを強制することは、地方自治の根幹にかかわる極めて遺憾なもの」としています。

県内の自治体では、蒲郡市職が5月30日に、当局との交渉の中であらためて、国の賃下げ要請を受け入れないよう追求。当局より「6月議会の日程は見送る」との回答を得ています。また自治体キャラバンでも賃下げしないよう求める要請行動が引き続き展開されており、弥富市は「国に追随する予定はない」と毅然とした対応。飛鳥村や刈谷市では、近隣市の動向を見るときながら、現時点で「6月議会は見送る」としています。



# 「平和と核廃絶のために」 広島へ届ける熱い思い

## 2013 国民平和 大行進

5月6日に東京・夢の島から広島をめざして出発した「2013国民平和大行進」が5月31日、愛知県内に入りました。行進は、核兵器のない世界の実現をめざして平和の思いをつなぐと行われているもので、今年で56回目を迎えます。

6月2日の岡崎～安城コースの出発集会には、幸田町職労の仲間を含む、およそ150人が参加。東京から広島までの通し行進者である村田澄男さんが、「平和のために、核兵器廃絶のために、広島へたどり着きたい。東京から神奈川、静岡、そして愛知と歩いてきたが、核兵器廃絶への思いはどの県でも同じように熱い。みんなの思いを広島へ届けたい」とあいさつしました。

集会後、行進団は岡崎市役所前の両町公園から安城市役所をめざして出発。「ノーモアヒロシマ。ノーモアフクシマ」のシュプレヒコールや平和への祈りを込めた歌を歌いながら、沿道の市民に元気に訴えました。

安城市役所前での集会に、今年も副市長が参加。「世界の恒久平和実現に向けて、力強い行進を」と市長のメッセージを読み上げ、市役所前を一緒に行進しています。



岡崎市役所前の両町公園を出発する行進団

## 「言いたい劇場」 小菅りや子



**セット共済** 安く安心  
自治労連 掛金 1790円/月 → 病気入院 5000円/1日

# 私たちの仕事伝えたい まちなかいきいきフェスタ2013 豊橋

5月26日、豊橋市こども未来館ココニコで、まちなかいきいきフェスタ2013が開催されました。

フェスタは豊橋市職労を中心に市民団体で行われる実行委員会の主催。家族連れを中心におよそ3000人が来場し、会場は大いにぎわいました。

豊橋市職労からは福祉保健支部や環境支部などから多くの組合員が参加。手洗いの後の汚れチェックやミニごみ収集車での収集体験など、様々な体験コーナーを通じて市役所の仕事を紹介しました。



南三陸町へ激励のメッセージを書きました



プロ棋士からアドバイスも頂きました

## 実力伯仲の真剣勝負 第20回県本部囲碁・将棋大会

5月26日、第20回県本部囲碁・将棋大会が開催され、16人が参加しました。参加者は、A(有段)とB(級)に分かれて対戦。拮抗した実力での勝負に、盤面では激しいたたかいがくり広げられました。毎年恒例の指導対局も行われ、参加者はプロ棋士との対戦を楽しみました。

囲碁Aは野間章さん、将

囲碁・将棋大会が開催され、16人が参加しました。参加者は、A(有段)とB(級)に分かれて対戦。拮抗した実力での勝負に、盤面では激しいたたかいがくり広げられました。毎年恒例の指導対局も行われ、参加者はプロ棋士との対戦を楽しみました。

囲碁Aは野間章さん、将

### 囲碁将棋大会 結果

優勝 野間章(名古屋市職労)  
準優勝 常川定雄(名水労)  
3位 小林哲広(名古屋市職労)

優勝 福島隆夫(名水労)  
準優勝 垣見泰徳(名水労)  
3位 安富徹(名古屋市職労)



自由な討論で組合の存在意義を確認

## 総会で自由な討論 米山寮

自治体一般米山寮分会の総会が、5月22日に開催されました。総会では「年度末交渉の成果である非正規職員の処遇改善」「調理員等の雇用について」など自由に討論しました。

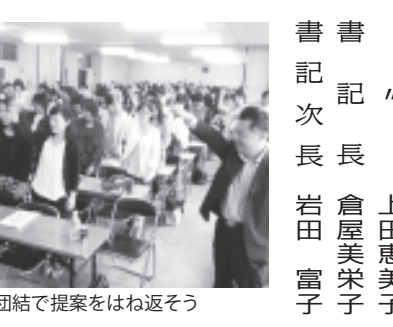
現場の声にふれ、組合の要望としてあげていくためにも、組合員を増やすことが必要である、と大きな課題も確認されました。

分 会 長 藤井由香里  
副分会長 柳 進  
書記 長 高野 由美

## 単組定期大会 役員紹介

●なごや介護労組 (5月12日)

執行委員長 津山美千子  
副執行委員長 村上由美子  
書記 長 横江 厚子



団結で提案をはね返そう

## 局直営のノウハウ守れ 名水検

名古屋水道検針員労組は5月29日、定期大会を開催しました。

大会は、「検針業務の一部に一般競争入札を導入する」という当局方針に対して活発に論議。現検針員が採用されなければ直営のノウハウも守れず、検針業務を支えてきた検針員を失うこととなります。名水検は今後も名水労などと協力しながら、奮闘する構えです。

執行委員長 鳥本由加里  
副執行委員長 石原恵理子  
書記 長 上田恵美子  
書記 次長 倉屋美栄子  
岩田 富子

自治労連愛知県本部青年集会  
**身も心もほっこりツアー in 蒲郡**  
2013年11月9日～10日開催

# 実行委員 募集中

若人よ!集うなら...今でしょ!  
※お問い合わせは愛知県本部まで